



公開シンポジウム

日本の伝統医療を医療・文化・知的資源として捉えるために
—第15回生物多様性条約（CBD）締約国会議（COP15）を踏まえて—

趣旨

これまで、漢方や鍼灸を含む日本の伝統医療をはじめ、各国の伝統医療の診断や処方、処置、施術に用いられてきた生薬や手技の効果・効能を裏打ちする伝統的知識は、公知で、誰もが自由に、無料で利用できるものと考えられてきた。しかし、現在、世界の医療・健康産業の側面から、日本の伝統医療を取り巻く国際環境は、従来の我々の認識を超え、急激に変化している。

伝統医療に係る「遺伝資源」や「伝統的知識」に関する事柄は、UNESCO・ISO・WHO・CBD・WTO/TRIPS・CPTPP・WIPO・FAOなど、文化・産業・医療・環境・貿易・知的財産・農業などの多岐に亘る国際機関や条約で、同時多発的に、個別且つ専門的に議論されており、資源国（主に開発途上国）と利用国（主に先進工業国）、各国の駆け引きや攻防が随所で展開されている。

一方、中国や韓国、ベトナム、インドなど、「自国の伝統医療は自国の資源（医療資源・文化資源・知的資源）」と明確に捉え、近代医療と同等に自国の伝統医療を正統医療として制度化し、自国の伝統医療を管轄する公的専門機関を整備し、自国の伝統医療を国民の福祉と国益に積極的に利活用している国々と日本では、自国の伝統医療に対する国民の認識や政府の取り扱いなど、国内事情が異なっている。

何れにせよ、伝統医療に係る「遺伝資源」と共にそれを裏打ちする「伝統的知識」が富を生み出す時代となった今日、日本の伝統医療界は、否応なしに、多岐に亘る国際機関や条約での伝統医療に係る「遺伝資源」や「伝統的知識」の議論を包括的且つ有機的に捉え、俯瞰的な視点で、個々の国際機関や条約での日本の伝統医療に係る問題解決に当らなければならなくなると考えられる。

本シンポジウムでは、此れまでの日本の伝統医療を取り巻く国際環境の現状や2021年10月に中国の昆明で開催される第15回生物多様性条約（CBD）締約国会議（COP15）での伝統医療に係る「遺伝資源」と「伝統的知識」の議論を踏まえ、今後、日本の伝統医療が日本国民の福祉と国益に貢献するために必要な事柄を検討する。

開催予定詳細

日 時：2021年10月31日（日）13:00～17:00

会 場：Web開催（当日のWeb会議室URLは、参加登録者へ、メールにて通知）

主 催：分担研究開発課題名：「国際条約・機関における伝統医療の遺伝資源及び伝統的知識の研究」
令和3（2021）年度日本医療開発機構（AMED）委託研究「ISO/TC249における
国際規格策定に資する科学的研究と調査および統合医療の一翼としての漢方・鍼灸の基盤研究」

司 会：小野直哉（明治国際医療大学：研究開発分担者）

演 者：田上麻衣子（専修大学法学部）
磯崎博司（岩手大学名誉教授）
森岡 一（琉球大学）
高倉成男（明治大学法科大学院）
坂部昌明（明治国際医療大学）

定 員：80名（先着順：定員に達し次第締切）

申 込：参加申込書（<https://forms.gle/TcHzL3dXbbgMFijT8>）から必要事項記入の上、参加登録

問い合わせ：ono708ono@gmail.com

予定プログラム

日時：2021年10月31日（日）13:00～17:00

司会：小野直哉（明治国際医療大学：研究開発分担者）

演題：「日本の伝統医療を取り巻く国際環境の現状」（仮）

演者：田上麻衣子（専修大学法学部）

演題：「日本の伝統医療に係る遺伝資源及び伝統的知識をめぐる最近の国際動向」（仮）

演者：磯崎博司（岩手大学名誉教授）

演題：「日本の伝統医療の国際化と遺伝資源の利用に関する条約」（仮）

演者：森岡 一（琉球大学）

演題：「知的財産権の観点からみた日本の伝統医療の保護と利用」（仮）

演者：高倉成男（明治大学法科大学院）

演題：「日本の伝統医療に係る遺伝資源のデジタル配列情報に係るアクセス規制及び利益配分を巡る国際的議論の動向」（仮）

演者：坂部昌明（明治国際医療大学）

演題：「日本の伝統医療における『伝統医療基本法』の意義とその影響」（仮）

総合討論：

公開シンポジウム

日本の伝統医療を医療・文化・知的資源として捉えるために

—第15回生物多様性条約（CBD）締約国会議（COP15）を踏まえて—

日時：2021年10月31日（日）13:00～17:00

会場：Web開催（当日のWeb会議室URLは、参加登録者へ、メールにて通知）

主催：分担研究開発課題名：「国際条約・機関における伝統医療の遺伝資源及び伝統的知識の研究」
令和3（2021）年度日本医療開発機構（AMED）委託研究「ISO/TC249における
国際規格策定に資する科学的研究と調査および統合医療の一翼としての漢方・鍼灸の基盤研究」

司会：小野直哉（明治国際医療大学：研究開発分担者）

演者：田上麻衣子（専修大学法学部）

磯崎博司（岩手大学名誉教授）

森岡 一（琉球大学）

高倉成男（明治大学法科大学院）

坂部昌明（明治国際医療大学）

定員：80名（先着順：定員に達し次第締切）

申込：参加申込書（<https://forms.gle/TcHzL3dXbbgMFijT8>）から必要事項記入の上、参加登録

問い合わせ：ono708ono@gmail.com